

■中小企業の経営支援、事業性評価 及び 地域活性化のための取組み状況

1. 中小企業(小規模事業者を含む。以下同じ。)の経営支援に関する取組み方針

- ①事業内容の把握に努めること。
- ②経営者が抱える課題の把握に努めること。
- ③課題の解決策を経営者とともに考えること。
- ④解決策を折り込んだ計画について策定協力していくこと。
- ⑤外部専門家(認定支援機関、大阪彩都総合研究所アドバイザーなど)や第三者機関(中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構など)を積極的に活用していくこと。

2. 担保・保証に過度に依存しない支援に対する取組み方針

- ①不動産担保だけにとらわれない支援を行っていくこと。
- ②経営者保証ガイドラインに則った支援を行っていくこと。
- ③財務データだけにとらわれない支援を行っていくこと。
- ④事業性評価(事業の内容や成長可能性に関する分析・評価)に基づく支援を行っていくこと。
- ⑤ABL(アセット・ベースト・レンディング~売掛債権・商品在庫・機械設備などを担保とする融資)を積極的に実施していくこと。

3. 中小企業の経営支援に関する態勢整備(外部専門家・外部機関等の連携を含む。)の状況

- ①地域経済活性化支援機構(REVIC)
REVIC子会社であるREVICキャピタル備が運営する「関西広域中小企業再生ファンド」を通じた、取引先企業1社の本業支援を具体的に進めている。
- ②中小企業再生支援協議会
平成27年度 持込・完了件数1件
- ③認定経営革新等支援機関
平成27年度 持込件数14件
(平成28/3月末迄累計件数61件 大阪府下金融機関で第二位)
- ④大阪中小企業診断士会
平成27年度 上記「認定経営革新等支援機関」持込件数14件のうち、5件は大阪中小企業診断士会より専門家紹介を受けた。
- ⑤大阪府よろず支援拠点(公益財団法人 大阪産業振興機構 内)
平成28年2月 桜井谷支店にて出張相談会を開催(取引先企業4社参加)
- ⑥北摂地域中小企業支援プラットフォーム(代表機関 豊中商工会議所)
平成28年1月 本プラットフォームにおける連絡協議会・支援事例研究会に出席
平成27年度 ミラサポ活用件数161件(大阪彩都総合研究所と連携し、ミラサポを積極的に活用)
- ⑦大阪市域支援専門家プラットフォーム(代表機関 大阪商工会議所)
平成27年5月、平成28年2月 本プラットフォームにおける打合せ会(地域金融懇談会)に出席
平成27年7月 制度融資等説明会・個別相談会に、講師・相談員として参加。
- ⑧TKC近畿大阪会
平成27年度 TKC顧問先企業向け融資商品「地域いきいきローンTKC提携型」実行2件・8百万円
- ⑨その他
平成28年2月 事業性評価に関する研修を実施
(講師:追手門学院大学 教授 水野浩児氏)

4. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

a 創業・新規事業開拓の支援

- 日本政策金融公庫とタイアップした創業等支援融資の推進(平成27年度融資実績70件 22億円)
- プロパー創業等支援融資(商品名 北おおさかスタートローン、始めくん)の推進(平成27年度融資実績24件 65百万円)
- 大阪信用保証協会との金融機関連携型創業関連保証「始めくん(大阪信用保証協会連携型)」取扱いを開始(平成27年度融資実績2件 15百万円)
- 補助金に関する確認書発行支援(平成27年度発表 採択企業数:ものづくり35件・創業9件)

b 成長段階における支援

- 信金キャピタル備が信金中央金庫と連携して運用する、中小企業向け創業・育成&成長ファンド「しんきんの翼」を通じて、取引先企業1社へ普通株式による51百万円の出資を実施
- 大阪府ならびに北摂地域の各商工会議所等とタイアップした融資商品(商品名 地域いきいきローンNW型)の推進(平成27年度融資実績93件 273百万円)

c 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- スポンサー企業を交えた、会社分割による再生スキームを画策
- 大阪信用保証協会「経営サポート事業」を活用した経営診断を6件実施

5. 地域の活性化に関する取組状況

- うまいもん市「食の彩展 in 北おおさか」の開催
- 産学ビジネスマッチングフェア2015 with 大阪大学の開催